

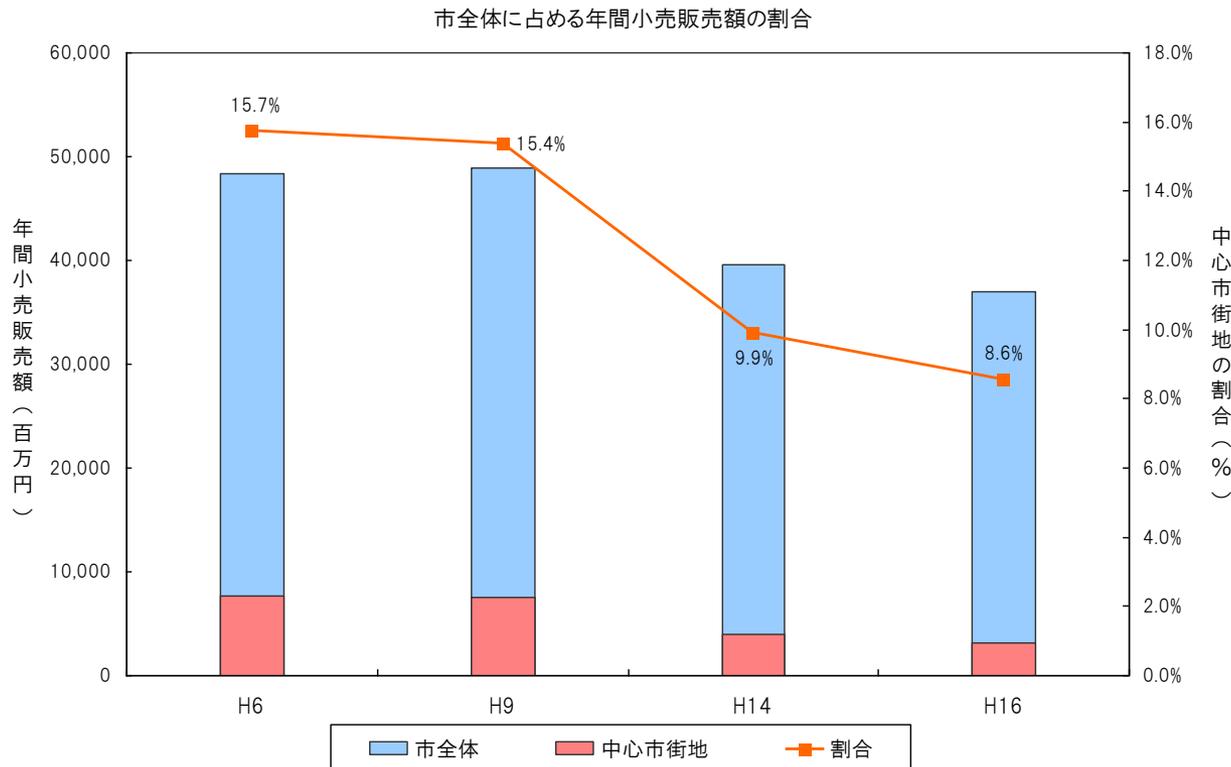
創造城下町 越前大野 ~もう君を離さない~

Group A

広島大学大学院	岩本慎平
工学院大学大学院	岡村洋介
東北大学大学院	苅谷智大
金沢工業大学大学院	高崎めぐみ
工学院大学大学院	松山絵美

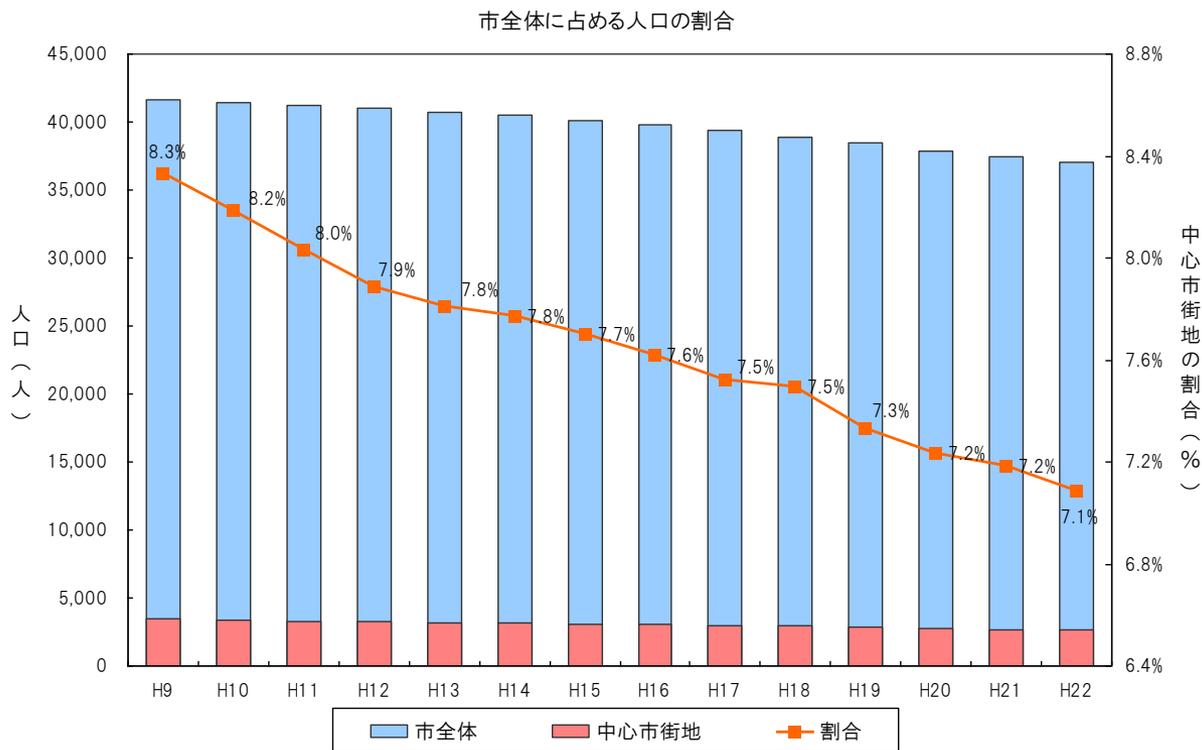
中心市街地離れの進行

- 大野市のまちなかでは、人口の減少や空き家・空き地の減少割合が、市全体の中でも大きい。



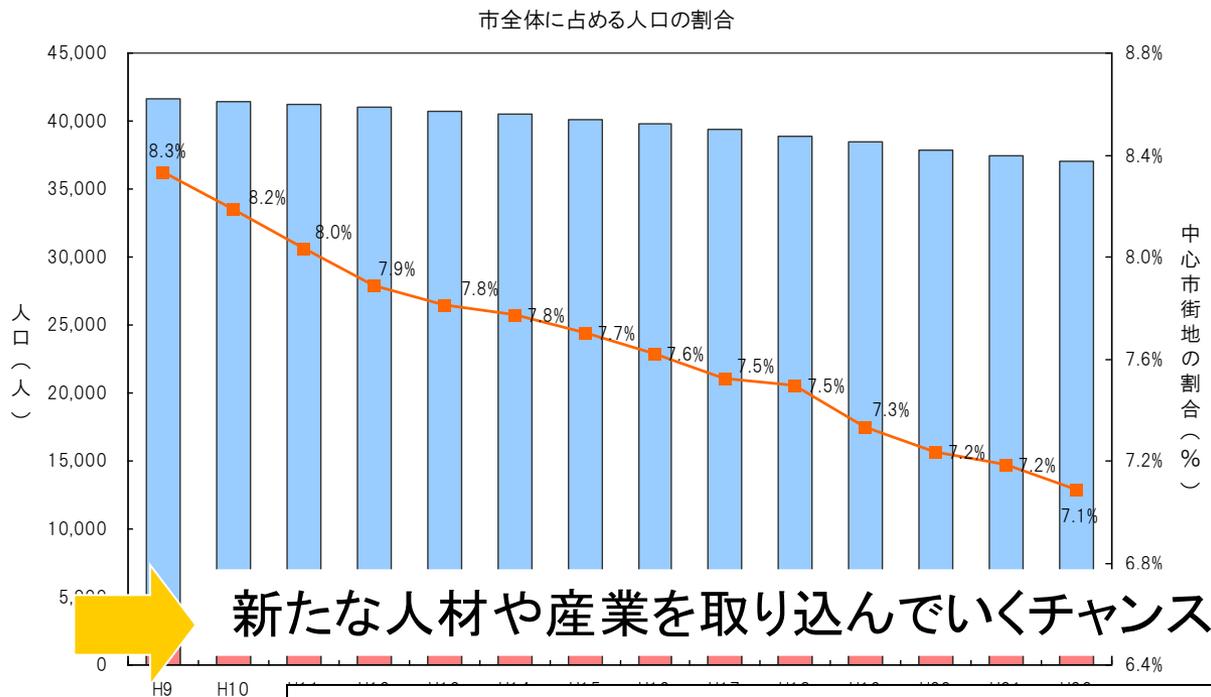
中心市街地離れの進行

- 大野市のまちなかでは、人口の減少や空き家・空き地の減少割合が、市全体の中でも大きい。



中心市街地離れの進行

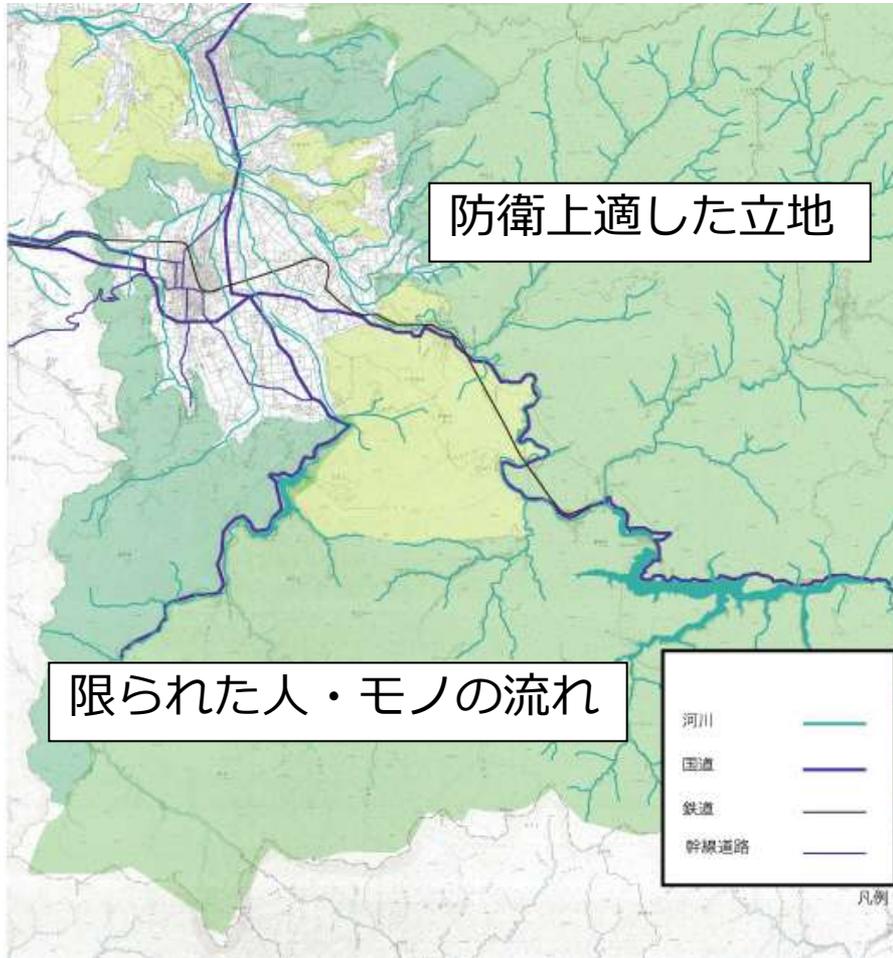
- 大野市のまちなかでは、人口の減少や空き家・空き地の減少割合が、市全体の中でも大きい。



若者をまちなかへ呼び込んでいくにはどうしたらいいか？

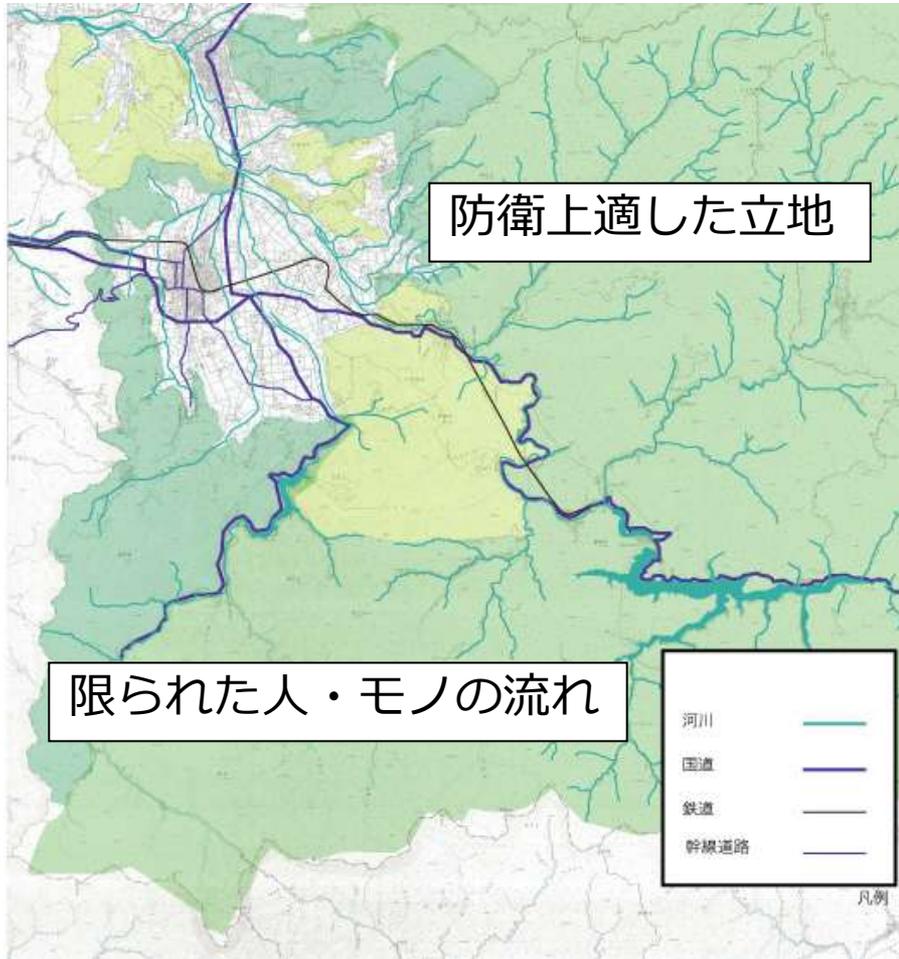


城下町越前大野の骨格 (広域)



- 山々に囲まれた盆地
 - ・ 防衛上適した立地
 - ・ 限られたルートでの人、モノの流れ
- 豊かな水資源
 - ・ 豊富な湧き水
 - ・ 多くの河川

城下町越前大野の骨格 (広域)



- 山々に囲まれた盆地
 - ・ 防衛上適した立地
 - ・ 限られたルートでの人、モノの流れ
 - 豊かな水資源
 - ・ 豊富な湧き水
 - ・ 多くの河川
- ➡ 自然を身近に感じられる、生活利便性の高い都市。

城下町越前大野の骨格（中域）

■ ハザードマップ

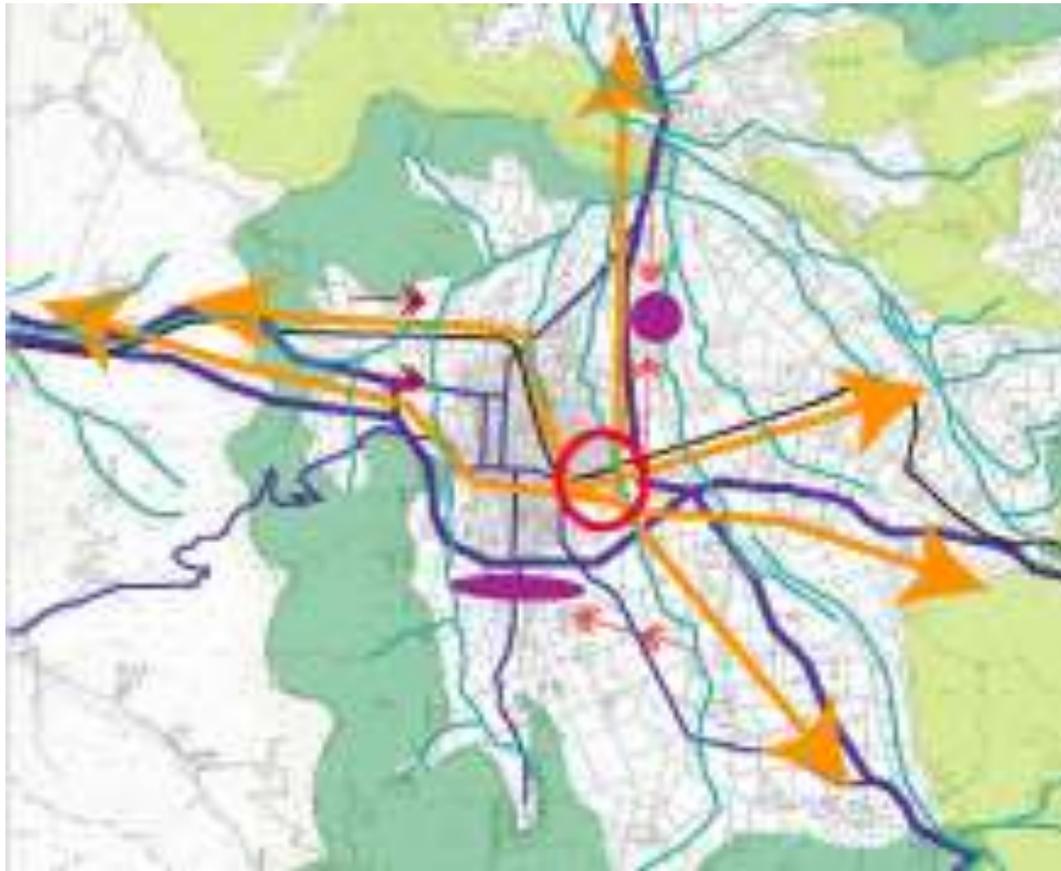


水害の及ばないところに碁盤目状の町割が存在する。



まさに住むべくして住んだ地

まちなかの人の流れ（狭域）



OUT	買物客、通勤・通学、 居住者
IN	観光客

まちなかの人の流れ（狭域）



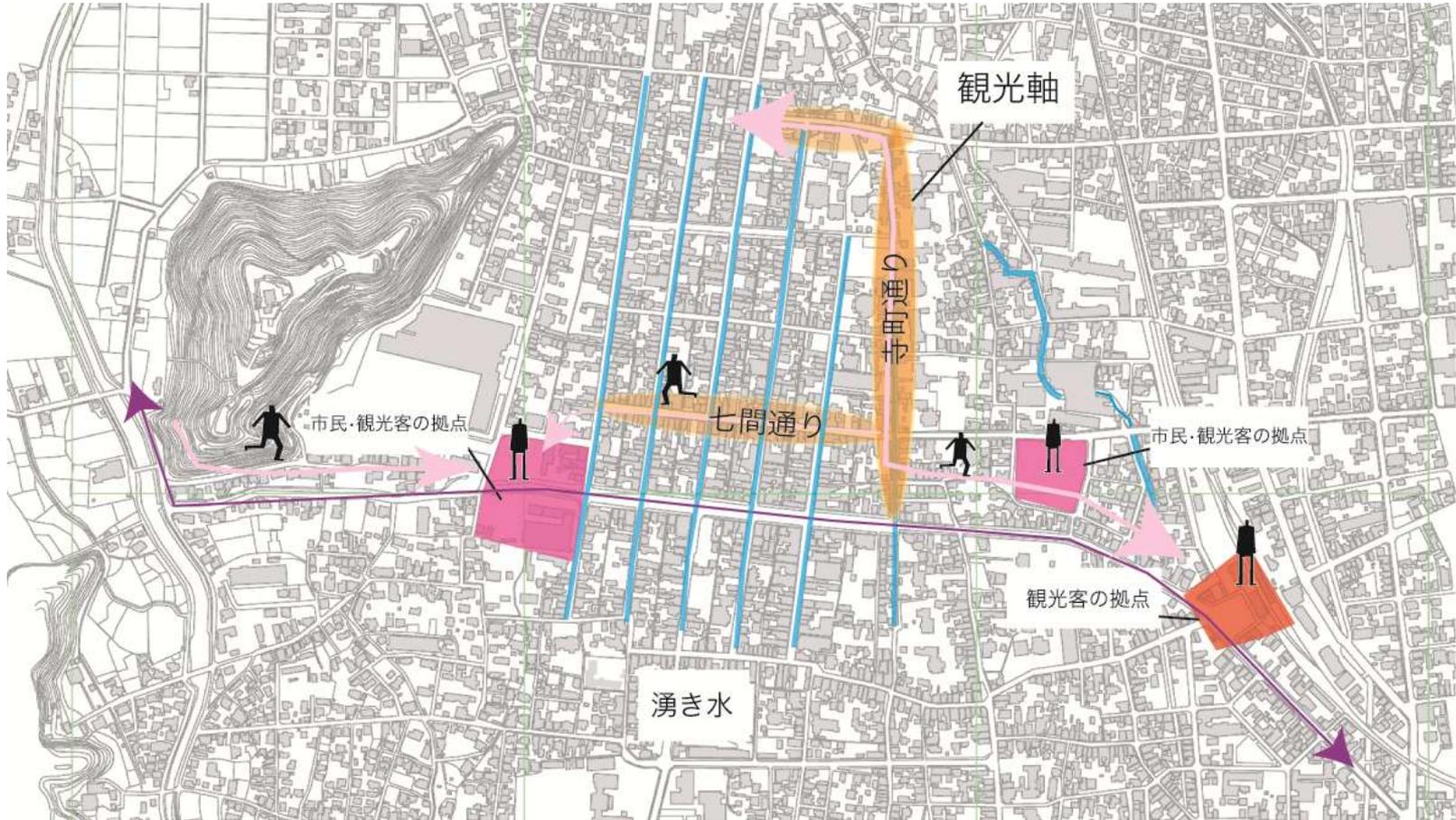
OUT	買物客、通勤・通学、 居住者
IN	観光客

出入りのルートは限られている。



玄関口の位置づけが重要

まちなか配置図（現況）



若者が集まる・住む



大野を訪れる若者の行動を滞在時間の長さから3つに分類。



それぞれのタイプの行動と大野の「魅力・資源」に「創造性」を与えていくことで、新たな大野の体験・景観をデザイン、若者を呼び込む。

「創造性」による新たな体験・景観



「創造性」を与える



見方を変える

ほかのものへ作り変える



【越前大野の資源】

- 城下町の町並み、でっちようかん、御清水、荒島岳etc.
- 空き地、空き家etc.

「創造性」による新たな体験・景観



「創造性」を与える



見方を変える

ほかのものへ作り変える



【越前大野の資源】

- 城下町の町並み、でっちようかん、御清水、荒島岳etc.
- 空き地、空き家etc.



一見、マイナスイメージをもつものも、資源として捉えなおすことができるのではないか？

七間通り

中高生が街なかで自分達を表現する場所。
駐車場などの低未利用地を大野市内7つの中学・高校が各校週1回、歌や演奏、絵画、写真などを発表する場とする。
そして、七間通りが朝市なども含め毎日なにかをやっている場所にする。



A : short

買い物・遊ぶ

大野市在住
大野高校3年
合唱部



七間通り

つくって、発信する場所。

空き家を利用し、学び・つくるということを定期的に行う場所とする。そして、つくったものを朝市や宵市などで発信する。



A : short

買い物・遊ぶ

大野市郊外在住
陶芸教室に週1回通う
28歳



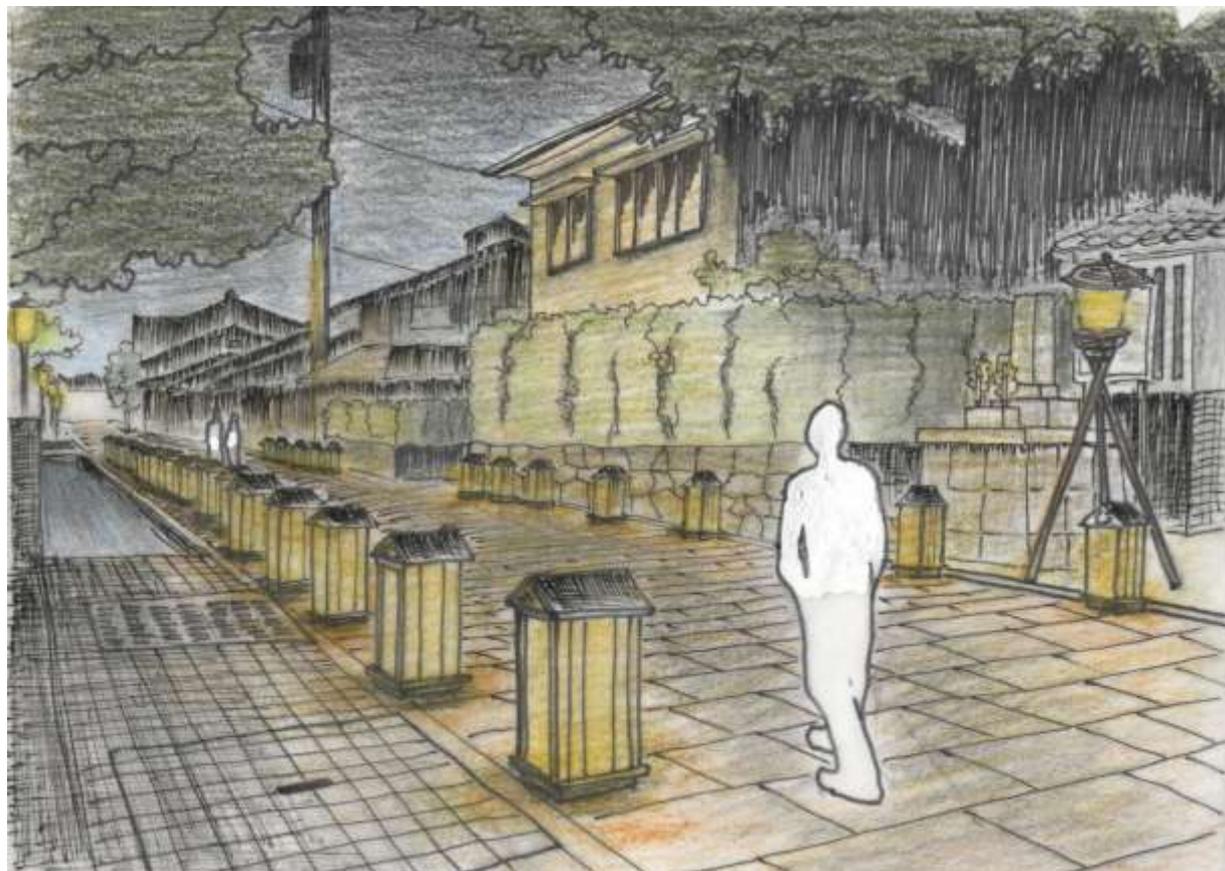
寺町エリア

寺町通りの夜のライトアップ。照明で彩られた通りを散歩していると、昼とは違う「表情」を見ることができる。この400年以上ずっと変わらない情緒的な風景が、訪れた人に懐かしさを感じさせる。



B : middle
合宿・研修

石川県在住
趣味寺巡り 32歳



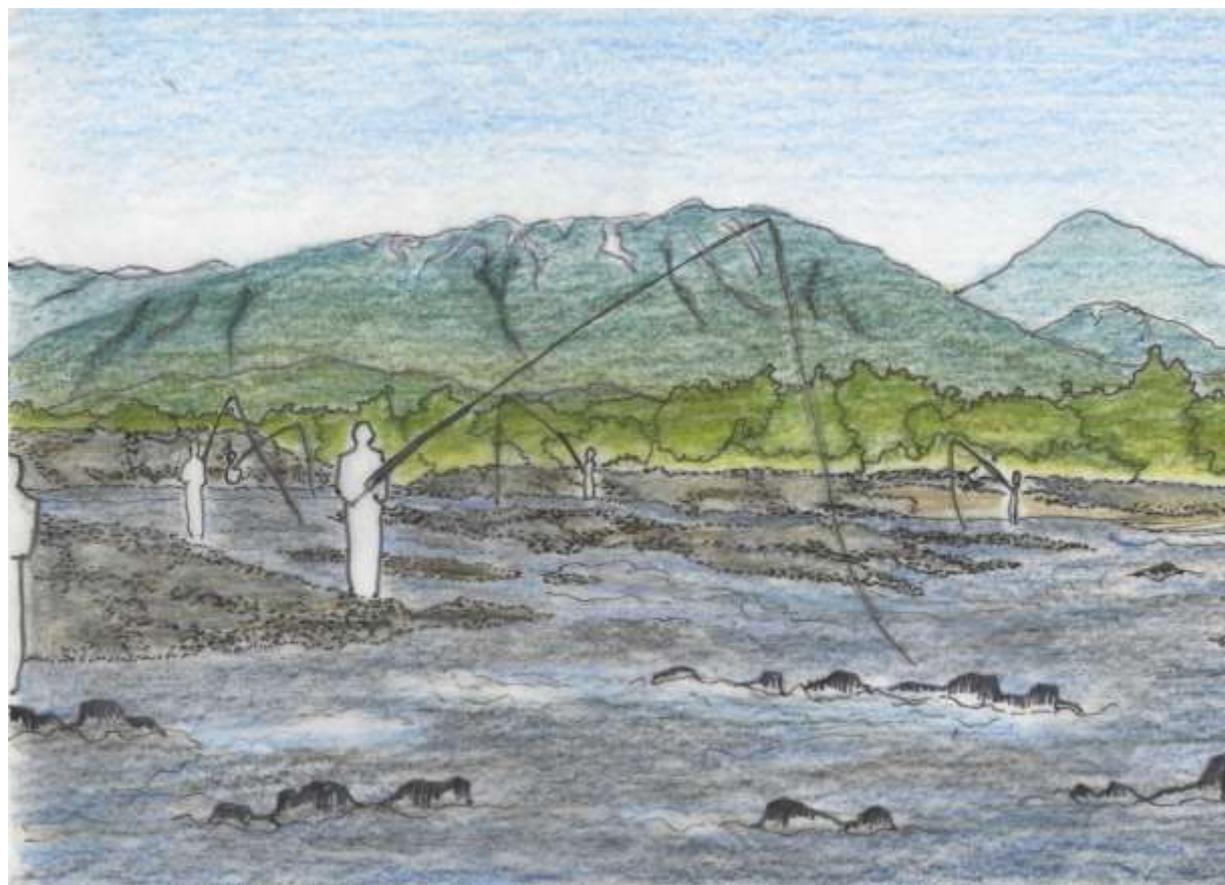
寺町エリア

九頭竜川での溪流釣り。同僚たちと一緒に大野釣りツアーを計画、主要河川を制覇するために寺町通りの宿坊に滞在している。河川をはじめ四季折々の色を見せる山々からは、越前大野の生活が豊かな自然とともに巡っていることを教えてくれる。



B : middle
合宿・研修

市内郊外在住
趣味溪流釣り 22歳



七間エリア

越前大野の軸となる七間通り。住み続けるにあたって各コミュニティ形成のプロジェクト(エリア)要素が七間通りに滲み出し、奥へと誘発させる。



C : long
住む
コミュニティ形成

越前大野駅から来た
市外来街者。20代



END